

下松市議会 「訪問市議会」 報告書

日時、場所	2020年1月15日(水) 13:30~15:30 ほしらんどくだまつ 交流室4
団体等名称	下松市更生保護女性会、保護司 [有志] 5名
議会参加	広報広聴委員会6名(磯部、阿武、浅本、田上、堀本、山根)
テーマ	『市議会の広報広聴に関すること』 『市政・市議会の取組み全般』
議会からの報告内容	参加者の自己紹介後<議会の仕組みと役割、下松市議会広報広聴の取組みの現状>説明
意見交換 要旨 (質疑、要望等) ・参加者 ⇒議員	<p>○議会からの情報発信(議会だよりやHPなど)について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・議会だよりは関心のあるところを見る。HPは見ない。 ・文字が多い。文字は大きくなるか。 ・若い人の声を聞いてみてはどうだろう。 <p>⇒議会だよりはわかりやすさ、読みやすさ、見せる(絵や図など)を考えて改善を進めている。</p> <p>○市民との意見交換について</p> <p>⇒高校生との懇談会を継続実施。委員会単位での意見交換会を進めている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・普段議員ときちんと話す機会がないのでこういった場は良い。 ・議員が下松の未来をどうしようと思われているのか聞きたい。ここが大事。 <p>⇒子育て世代が安心して過ごせる環境。財政、将来に借金を回さない。 人権を大事に。コンパクトシティ、投票率向上、ウォータフロント整備。 若い世代が戻れる環境整備と防災対応。など</p> <p>○保護司や更生保護女性会の組織・活動の紹介(資料にて説明)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・活動拠点となる「更生保護サポートセンター」の下松市への整備を要望。 (現状は光・下松地区として光市に設置されている。不便を感じる。) 再犯防止は、市単位での推進が有効である。 ・更生保護女性会には活動助成がない。(会費他で運営)市の援助を要望。 <p>⇒サポートセンターは一般質問でも取り上げられ、「再犯防止推進計画」で設置検討が示されている。</p> <p>今後、計画推進協議会の中でもみなさんから声をあげて頂きたい。</p> <p>⇒活動開始のきっかけは。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・会員からの勧誘。活動を通じ会員間でのすばらしい出会いがあり、人間として成長させて頂いた。更生保護の精神を広く伝えることが大事と思っている。
課題・反省点	<ul style="list-style-type: none"> ・「更生保護サポートセンター」の下松市への設置や、助成については所管委員会[環境福祉委員会]にて継続した調査の展開を図りたい。

